

# 事業報告書

令和2年度

社会福祉法人 泰久会

障害者支援施設	仁	優	園						
居宅支援事業所	椋	の	木	ケ	ア	サ	ー	ビ	ス
共同生活援助事業所	な	の	は	な					

## 1. 事業運営

事業種別	事業内容
第1種社会福祉事業	障害者支援施設（入所）仁優園（定員52名）
第2種社会福祉事業	障害福祉サービス事業（短期入所）仁優園（定員6名） 障害福祉サービス事業（生活介護）仁優園（定員18名） 障害福祉サービス事業（居宅介護、重度訪問介護）縦の木ケアサービス 障害福祉サービス事業（共同生活援助）なのはな（定員10名）

## 2. 事業別状況（令和3年3月31日現在）

### 【障害者支援施設 仁優園（入所部門）】

#### （1）利用状況

年度当初51名であった入所者数は、1年間で4名の入所及び4名の退所があり、年度末においては変わらず51名であった。

施設入所支援の年間延べ利用者数は18,248人（50.0人/日、稼働率96.1%、前年度比-0.4%）、生活介護の年間延べ利用者数は13,565人（50.4人/日、稼働率13,534人（50.3人/日、稼働率97.0%、前年度比-0.5%）であった。

一度体調を崩されると長期入院となり、3か月の医療機関での療養を経ても施設に戻る状態まで回復される方は少なく、そのまま退所となるケースが少なくない。これが稼働率を下げている要因である。

#### （2）年齢別の状況

（単位：人）

	30-39	40-49	50-59	60-64	65-69	70-79	80-	計	平均年齢	最高年齢	最小年齢
男	1		4	5	11	7	1	29	65	81	34
女		2	2	5	7	5	1	22	65	82	40
計	1	2	6	10	18	12	2	51	65		
%	1.9	3.9	11.8	19.6	35.4	23.5	3.9	100.0			

※ 一般的に高齢者と定義される65歳以上の利用者が63%（前年度は52%）を占めており、施設入所者の高齢化が顕著である。加齢に伴い、一度体調を崩され加療入院となると長期に渡り、そのまま退所となるケースが少なくない。

#### （3）障害程度区分別の状況

（単位：人）

	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男	2	3	10	14	29	5.24
女	1	3	5	13	22	5.36
計	3	6	15	27	51	5.29
%	5.9	11.8	29.4	52.9	100.0	

(4) 生活状況

① 日課

7:00	起床、着替え	作業療法	週1回
7:40	朝食、整容（洗面、歯磨き等）	理学療法	週1回
9:00	ラジオ体操、集団リハビリ、病院受診	シーツ交換	週1回
11:40 12:40	昼食、服薬、歯磨き	車いす清掃	必要に応じて随時
		コップ漂白	必要に応じて随時
13:30 16:00	入浴、日中活動、個別リハビリ	体重測定	月1回
		買い物代行	月1回+随時
17:40 18:40	夕食、服薬、歯磨き	パン訪問販売	毎週木曜日
		訪問理美容	理容・美容とも月1回
21:00	消灯、就寝	喫茶クラブ	毎週土曜日
		外出支援	コロナ対策のため中止

② 入浴

入浴回数は週2回とし、入浴が困難な場合においてはシャワー浴や清拭を行うなど、清潔保持に努めた。

月曜日から金曜日までの午前中は通所のご利用者が入浴されるため、入所のご利用者の入浴は午後からとしている。

③ 外出支援

新型コロナウイルス感染症対策のため、一切の外出支援を原則中止とした。しかし、外出ができないことによるご利用者のストレスを解消できるよう、人が少なく密になる可能性が低いと考えられる外出についてのみ、タイミングを見極めながら必要に応じて支援を行なった。

なお、個人的な外出及び外泊については、ご利用者及びそのご家族に新型コロナウイルス感染症対策の趣旨をご理解いただき、緊急やむを得ない場合を除いて禁止とした。

④ リハビリテーション

毎週月曜日から金曜日までの朝8時45分から9時30分までの45分間、作業療法士の指導により活力ある1日を過ごせることを目標に、発生練習、ラジオ体操、棒体操などの体を動かす内容を中心に集団リハビリを実施した。

上記と並行し、リハビリテーション実施計画書に基づく個別リハビリとして、理学療法士による歩行訓練や運動機能維持訓練等を行なうとともに、作業療法士によるビーズ手芸、塗り絵、編み物等の創作活動やペグボード等を用いた運動機能維持訓練等を行なった。

その他、月2回程度ではあるが、ご利用者の嚥下状態について言語聴覚士が確認を行い、専門的な観点から生活支援員に適切な食事介助方法等についてのアドバイスを行い、ご利用者が誤嚥することのないように努めた。

また、昼食前には、ご利用者には生活支援員の指導による口腔体操を行なっていただき、ご利用者が食事をしやすい環境の整備に努めた。

## ⑤ 日中活動

日中活動専門支援員1名が中心となり実施した。日中活動の主な内容は概ね以下のとおり。

- ・ 美術（絵画、制作等）
- ・ スヌーズレン
- ・ カラオケ
- ・ 喫茶
- ・ クロスワードパズル
- ・ お菓子作り
- ・ 歌の会
- ・ 書道
- ・ DVD鑑賞

## ⑥ 行事等

新型コロナウイルス感染症対策のため、外部の人を交える行事についてはすべて中止とした。

実施月	行事名
5月	・ バーベキュー
8月	・ 夏祭り
12月	・ クリスマス会
令和3年1月	・ カラオケ大会決勝戦
2月	・ 節分の豆まき

## (5) 健康管理

嘱託医（内科）による診察（毎週木曜日）及び年2回の健康診断のほか、泌尿器科医による往診（毎週金曜日）、歯科医による往診並びに歯科衛生士による口腔ケア（随時）、協力医療機関（南奈良総合医療センター）への定期受診等により体調の維持に努めた。

また、専門的な精神科受診の必要性があるご利用者も増えてきており、協力医療機関ではないものの、秋津鴻池病院への受診対応を行なった。

突発的な事案については嘱託医及び協力医療機関への受診で対応したが、ご利用者の加齢に伴う症状悪化等の頻度も増えており、ほぼ毎日のように通院対応に追われる状況であった。

さらに、一度入院されると長期に渡ることも少なくなく、3か月の療養期間を経ても施設に戻れる状態まで回復することができず、そのまま退所となるケースもみられた。

今年度は新型コロナウイルス感染症が拡大し、その収束が見られない状況ではあったが、これまでと異なる特別な対応をしたわけではなく、ご利用者には例年以上に手洗いや手指消毒の注意喚起を行なうとともに、発熱が見られた場合には速やかに感染対応の支援内容に切り替えるなどして、万一の際に感染が広がることのないよう細心の注意を払い日々の支援にあたった。

その他、管理栄養士が栄養ケア・マネジメント（アセスメント、栄養ケア計画、スクリーニング）に基づく栄養指導等をご利用者に直接行なったり、必要に応じて栄養補助食品等を活用することで、ご利用者が良い栄養状態を保ち健康でいられるように努めた。

## (6) 食事の提供

管理栄養士が栄養ケア・マネジメント（アセスメント、栄養ケア計画、スクリーニング）に基づき、ご利用者の適切な栄養管理ができるように努めた。

給食を考える会では、ご利用者が主体となり食事内容の検討や献立作成等を行なった。当該会議には厨房業務委託業者の職員にも参加していただき、食事内容の質の向上に繋げることができるよう、ご利用者の生の声を聞いていただいた。

給食会議では、給食を考える会で挙がり切らなかった意見やご利用者からいただいた意見、支援にあたる職員からの改善要望等を施設側・委託業者側で共有を図り、ご利用者の皆さまに喜ん

でいただける食事が提供できるよう心掛けた。

ご利用者の嚥下状態については、言語聴覚士による嚥下状態の確認を行ったうえで、ご利用者それぞれの嚥下状態に適した形態での食事を提供した。

対象となるご利用者には、医師の指示書に基づき糖尿病食等の療養食を提供した。

上記の他、委託業者より食事提供の在り方を全面的に見直したいとの要望があった。具体的には、今後ますます加速していく人手不足に対応していくため、業務内容をスリム化することを目的に、朝食と夕食については出来合いのものを活用していきたいとの内容であった。

ご利用者に美味しく残さず召し上がっていただくことが大切なのであって、出来合いのものがダメ、現場で一から調理しなければならないという拘りはそれほどなく、法人側にとっても委託業者にとっても最善の方法を選択すべきと考え、委託業者の提案する「ハイブリッド食」の導入を決定した。令和3年度からの本運用を目途に、令和3年2月より試験的に運用を開始したが、大きなトラブルは見られていない。

## (7) 防災

入所部門・通所部門・グループホームの合同訓練とし、12月及び3月に総合訓練（避難訓練、通報訓練、消火訓練）を実施し、内1回は夜間を想定した訓練とした。

## (8) 会議

会議名	内 容	参加者
運営会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部門を跨ぐ連絡事項等の共有</li> <li>・行事の確認</li> <li>・審議事項の検討</li> <li>・外部研修のフィードバック 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長、事務長</li> <li>・看護師、管理栄養士、作業療法士</li> <li>・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)</li> <li>・サービス提供責任者(居宅介護)</li> </ul>
全体会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入所部門の生活支援員間での情報共有</li> <li>・支援内容の検討</li> <li>・介護技術等の研修 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス管理責任者</li> <li>・入所部門の生活支援員</li> </ul>
給食会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食内容に対してご利用者からいただいた意見の共有</li> <li>・支援者としての要望事項の共有</li> <li>・委託業者からの要望事項の共有</li> <li>・行事の共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長、管理栄養士</li> <li>・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)</li> <li>・委託業者の管理担当者、調理師、管理栄養士</li> </ul>
プロジェクト会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人事考課制度に関する検討</li> <li>・キャリアパスデザインの検討</li> <li>・対役職者研修の内容検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長、事務長</li> <li>・外部コンサルタント</li> </ul>
ケア会議 (随時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援計画の作成、見直し等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス管理責任者(入所)</li> <li>・看護師、管理栄養士、作業療法士</li> </ul>
キャリアパス委員会(部署横断) (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人事考課制度に関する検討</li> <li>・キャリアパスデザインの検討</li> <li>・役職者として必要な研修の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)</li> <li>・サービス提供責任者</li> <li>・看護主任</li> <li>・各部署副主任</li> </ul>

(9) 苦情の内容及び結果の公表

なし

(10) その他

① 奈良県福祉人材センター主催「福祉のお仕事魅力発見セミナー」への参加

昨年度に引き続き、奈良県福祉人材センターの依頼により、五條東中学校1年生63名を対象に、「障害に関する理解」と題して講義及び体験授業を実施した。

当該セミナーは、喫緊の課題である介護人材不足の解消を目的に、学生に少しでも福祉の仕事に興味を持ってもらいたいという趣旨で開催されたものである。

「バリアフリーについて考えてみよう」というテーマで、「障害の捉え方（医療モデルと社会モデルの違い）」について考える一助としてもらうとともに、生活支援員、看護師、管理栄養士、作業療法士、理学療法士等の専門職よりそれぞれの業務内容について語ってもらい、多くの生徒に「障害」や「福祉の仕事」に興味を持ってもらえる一助とすることができたものと考えている。

② 新型コロナウイルス対策について

新型コロナウイルス感染症対策として、昨年度に引き続き「施設内に感染源を持ち込まない」ことを第一に下記の取り組みを行なった。

- ・ 職員が感染源となることのないよう、日々の行動に細心の注意を払う。不要な外出、外食等は控えるよう協力を要請。
- ・ 業務時間内における常時のマスク着用、手洗い・手指消毒の徹底。
- ・ ご面会の制限及び中止
- ・ ご利用者の外出・外泊等は控えていただく。
- ・ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援金を活用し、エタノール、非接触型体温計、オゾン発生器、アクリルパネル等を購入した。

③ 車両の入れ替え

送迎車1台の入れ換え（ワゴンR→ハイゼット）及び送迎車1台の増車（ハイゼット）を行なった。

【短期入所事業 仁優園】

(1) 利用状況

年間延べ利用者数は650名（稼働率29.7%、前年度比+8.3%）であった。

新型コロナウイルス感染症対策に加え、人手不足もあって一部受入れを制限したため、ロングショート利用者が施設入所支援に切り替わられた令和3年2月及び3月は、稼働率が0%となっている。

(2) 障害程度区分別の利用状況（延べ人数）

（単位：人）

区分	利用月												計	%
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
3	1	31	30	31	31	30	31	30	31	31			277	42.6
4					25	30							55	8.5
5	30	31	30	31	31	32	3	29					217	33.4
6	27						30	30	14				101	15.5
計	58	62	60	62	87	92	64	89	45	31	0	0	650	100.0

(3) 苦情の内容及び結果の公表

なし

【生活介護事業 仁優園（通所部門）】

(1) 利用状況

年間営業日数は259日、年間延べ利用者数は3,604人（13.9人/日、稼働率77.3%、前年度比-6.6%）であった。

(2) 年齢別の状況

(単位：人)

	20-29	30-39	40-49	50-59	60-64	計	平均年齢	最高年齢	最小年齢
男	1	3	3	4	1	12	44	62	25
女		2		2	1	5	46	60	31
計	1	5	3	6	2	17	45		
%	5.9	29.4	17.6	35.3	11.8	100.0			

(3) 障害程度区分別の利用状況（延べ人数）

(単位：人)

区分	利用月												計	%
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
3	22	20	22	23	21	22	22	21	22	20	20	23	258	7.2
4	66	63	66	69	55	66	66	63	66	60	60	45	745	20.7
5	88	84	88	92	84	88	88	68	88	80	80	92	1,020	28.3
6	141	135	146	144	132	139	141	136	133	107	108	119	1,581	43.8
計	317	302	322	328	292	315	317	288	309	267	268	279	3,604	100.0

(4) 障害程度区分別の状況

(単位：人)

	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男	1	2	1	8	12	5.33
女			3	2	5	5.40
計	1	2	4	10	17	5.35
%	5.9	11.8	23.5	58.8	100.0	

(5) 事業内容

- ① 実施日 毎週月曜日から金曜日まで（祝日も営業）
- ② 営業時間 午前9時30分から午後3時30分まで
- ③ デイリープログラム
  - 9:30 利用者到着、水分補給、朝の会（体操、発声、合唱等）
  - 10:30 入浴
  - 12:00 昼食
  - 13:30 レクリエーション、創作活動等
  - 15:15 水分補給
  - 15:30 利用者送迎開始
- ④ 昼食 本体入所施設と共通メニュー



⑤ 送迎 車イス対応車 7 台

(6) 外出支援

新型コロナウイルス感染症対策のため、施設主体での外出支援は行なわなかった。

(7) 食事の提供

給食会議では、ご利用者からいただいた意見、支援にあたる職員からの改善要望等を施設側・委託業者側で共有を図り、ご利用者の皆さまに喜んでいただける食事が提供できるよう心掛けた。

ご利用者の嚥下状態については、言語聴覚士による嚥下状態の確認を行ったうえで、ご利用者それぞれの嚥下状態に適した形態での食事を提供した。

(8) 防災

入所部門・通所部門・グループホームの合同訓練とし、12月及び3月に総合訓練（避難訓練、通報訓練、消火訓練）を実施し、内1回は夜間を想定した訓練とした。

(9) 会議

会議名	内 容	参加者
運営会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部門を跨ぐ連絡事項等の共有</li> <li>・行事の確認</li> <li>・審議事項の検討</li> <li>・外部研修のフィードバック 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長、事務長</li> <li>・看護師、管理栄養士、作業療法士</li> <li>・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)</li> <li>・サービス提供責任者 (居宅介護)</li> </ul>
全体会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通所部門の生活支援員間での情報共有</li> <li>・支援内容の検討</li> <li>・介護技術等の研修 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス管理責任者</li> <li>・通所部門の生活支援員</li> </ul>
給食会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食内容に対してご利用者からいただいた意見の共有</li> <li>・支援者としての要望事項の共有</li> <li>・委託業者からの要望事項の共有</li> <li>・行事の共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長、管理栄養士</li> <li>・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)</li> <li>・委託業者の管理担当者、調理師、管理栄養士</li> </ul>
ケア会議 (随時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援計画の作成、見直し等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス管理責任者</li> <li>・生活支援員</li> </ul>
キャリアパス委員会 (部署横断) (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人事考課制度に関する検討</li> <li>・キャリアパスデザインの検討</li> <li>・役職者として必要な研修の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)</li> <li>・サービス提供責任者</li> <li>・看護主任</li> <li>・各部署副主任</li> </ul>

【居宅支援事業所 縦の木ケアサービス】

(1) 利用状況

1年間の実利用人数は14人、延べ訪問回数は1,724回（前年比2,122回（前年比-398回）、延べ利用時間数は2,353.5時間（前年比-133.5時間）であった。なお、重度訪問介護の利用実績はなかった。

(2) 年齢別の状況

(単位：人)

	30-39	40-49	50-59	60-64	65以上	計	平均年齢	最高年齢	最小年齢
男	1		4		2	7	56	70	38
女	1		1	2		4	53	64	34
計	2		5	2	2	11	55		
%	18.2		45.4	18.2	18.2	100.0			

(3) 会議

会議名	内容	参加者
運営会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>部門を跨ぐ連絡事項等の共有</li> <li>行事の確認</li> <li>審議事項の検討</li> <li>外部研修のフィードバック 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設長、事務長</li> <li>看護師、管理栄養士、作業療法士</li> <li>サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)</li> <li>サービス提供責任者(居宅介護)</li> </ul>
サービス内容検討 会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援内容の検討等</li> <li>訪問介護員の研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス提供責任者(居宅介護)</li> <li>訪問介護員</li> </ul>
キャリアパス委員 会(部署横断) (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>人事考課制度に関する検討</li> <li>キャリアパスデザインの検討</li> <li>役職者として必要な研修の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)</li> <li>サービス提供責任者</li> <li>看護主任</li> <li>各部署副主任</li> </ul>

(4) 苦情の内容及び結果の公表

なし

【共同生活援助事業所 なのはな】

(1) 利用状況

年度当初10名（満床）だった入所者数は、1年間で1名の入所及び3名の退所（うち1名は仁優園に入所）があり、年度末においては8名となった。

年間延べ利用者数は3,496人（9.5人/日、稼働率95.8%、前年度比+1.3%）であった。

(2) 年齢別の状況

（単位：人）

	40-49	50-59	60-64	計	平均年齢	最高年齢	最小年齢
男	1	3	1	5	53	62	47
女		2	1	3	55	60	51
計	1	5	2	8	54		
%	12.5	62.5	25.0	100.0			

(3) 障害程度区分別の利用状況

（単位：人）

	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男	1	2	1	1	5	4.40
女			3		3	5.00
計	1	2	4	1	8	4.63
%	12.5	25.0	50.0	12.5	100.0	

(4) 食事の提供

本体施設の厨房調理とし、グループホーム内での調理は行なわないこととした。

昨年に引き続き、ご利用者の要望に基づき昼食を手作りする機会を設けることとしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため外出支援が行えない分、手作り昼食の頻度を増やし、ご利用者からご好評をいただいた。

グループホームには管理栄養士の配置はないが、衛生管理の観点から本体施設に配置される管理栄養士が衛生指導等を行なった。

給食会議では、ご利用者からいただいた意見や支援にあたる職員からの改善要望等を施設側・委託業者側で共有を図り、ご利用者の皆さまに喜んでいただける食事が提供できるよう心掛けた。

(5) 防災

入所部門・通所部門・グループホームの合同訓練とし、12月及び3月に総合訓練（避難訓練、通報訓練、消火訓練）を実施し、内1回は夜間を想定した訓練とした。

(6) 会議

会議名	内 容	参加者
運営会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"><li>・部門を跨ぐ連絡事項等の共有</li><li>・行事の確認</li><li>・審議事項の検討</li><li>・外部研修のフィードバック 等</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・施設長、事務長</li><li>・看護師、管理栄養士、作業療法士</li><li>・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)</li><li>・サービス提供責任者(居宅介護)</li></ul>
全体会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"><li>・生活支援員、世話人間での情報共有</li><li>・支援内容の検討</li><li>・介護技術等の研修 等</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・サービス管理責任者</li><li>・生活支援員</li><li>・世話人</li></ul>
給食会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"><li>・給食内容に対してご利用者からいただいた意見の共有</li><li>・支援者としての要望事項の共有</li><li>・委託業者からの要望事項の共有</li><li>・行事の共有</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・施設長、管理栄養士</li><li>・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)</li><li>・委託業者の管理担当者、調理師、管理栄養士</li></ul>
キャリアパス委員会(部署横断) (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"><li>・人事考課制度に関する検討</li><li>・キャリアパスデザインの検討</li><li>・役職者として必要な研修の実施</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)</li><li>・サービス提供責任者</li><li>・看護主任</li><li>・各部署副主任</li></ul>

(7) 苦情の内容及び結果の公表

なし